

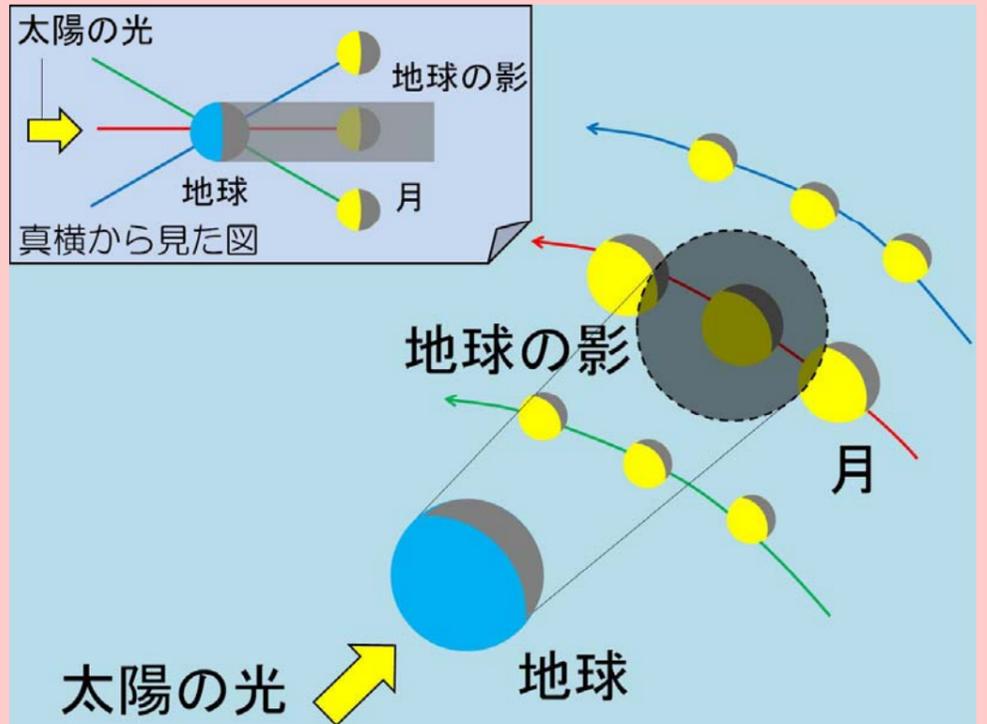
欠けながら昇る満月を見よう！

6月4日、満月が欠けて見える月食が起こります。月食というと昨年2011年12月10日の皆既月食を思い出される方も多いのではないのでしょうか。今回は月の一部分しか欠けない部分月食ですが、月の出直後に月食が始まるため、欠けながら昇る満月を見ることが出来ます。月が昇ってくる姿はなかなか迫力があるものですが、月食であればなおのこと。日本で見られる今年唯一の月食、ぜひお見逃しなく！

金星が最大光度に！

今年は5月21日に日食（平塚では金環日食）も見られます。日食と月食、言葉は似ていますがまったく違う現象です。

月食は月が地球の影に入って、月が隠される現象です。なので、月食が見られるのは月が地球から見て太陽の正反対の位置にくるとき、すなわち満月です（日食は逆に新月です）。



いつどこに見える？

6月4日の平塚での月の出の時刻は18時43分、月食が始まるのはその直後の18時59分です。月の出直後ですので、東～南東の空です。満月なのですぐに見つけられると思います。月がもっとも大きく欠けるのは20時すぎ、月の4割ほどが欠けて見えます。

18時43分	月の出
18時59分	月食のはじまり
20時03分	食の最大
21時07分	月食のおわり



2012年6月4日20時の南東の空のようす
(AstroArts社製 ステラナビゲーター9で作成)